

# DESCARTES ケーススタディ

## パラメトリック地震保険

対象リスク  
地震

プロフィール  
財物・利益・  
費用損害

インデックス  
震度

対象範囲  
日本国内

### 1 背景

2016年、震度7をピークとする地震が2回連続して熊本を襲った。この地震は、地震活動が活発な地域を中心に、広範囲に及ぶ物理的及び経済的損害をもたらした。



### 2 問題提起

右下の地図に示される保険の対象地では、最寄りの地震観測点で最大震度6.4を記録した。壊滅的な被害にもかかわらず、従来の実損てん補ベースの保険では、損害査定により保険金の支払いが遅れ、顧客の迅速な復旧に寄与できない可能性があった。

### 3 ソリューションと主な利点

仮に、企業が、下にある支払い条件で、限度額が30億円のデカルトのパラメトリック地震保険に加入していた場合、保険金は自動的に計算され、震度6.4の場合、その額は、限度額30億円の60%にあたる18億円になる。

従来のような損害査定による保険金の支払いの遅延は発生せず、迅速な保険金支払いにより、早急に復旧資金が確保することができる。



### 支払い条件

震度（震度階級）	保険金（限度額に対する割合）
6.0（6強）	5%
6.1（6強）	10%
6.2（6強）	20%
6.3（6強）	40%
6.4（6強）	60%
6.5（7）	100%

## パラメトリック保険のグローバルリーダー、デカルト

10

カ国

グローバルに拠点を展開

20+

対象となる危険

リスクの高い地域や、地震による損害を被った企業も対象

150+

サイエンスチーム内の専門家

リスクモデラー、データサイエンティスト、ソフトウェアエンジニア

\$80M+

1契約あたりのキャパシティ

高格付けの（再）保険会社のキャパシティ

## パラメトリック保険の主な利点

### 透明性の高い条件設定

曖昧さを排除したパラメーター(インデックス)と支払い条件を事前に合意

### テーラーメイド・ポリシー

単独または複数の拠点を対象としたカスタム・カバー

既存の保険（例：従来の保険を補完、キャプティブ再保険）に対応

### 迅速な支払い

損害発生後、数日から数週間で支払い

現地での損害査定が不要

### 経済的損失を補償

地震に起因するあらゆる種類の直接的または間接的な経済損失を補償

## パラメトリック保険の3ステップ

1



カスタムメイドのパラメータと補償条件を事前に合意

2



気象庁から提供されるデータによりパラメーターの推移をモニタリング

3



対象となる地震が発生した場合、保険会社に損害を通知し、迅速に保険金を受領

より詳しく知りたいですか？

営業チームまでご連絡ください！



SCAN ME

[Descartesunderwriting.com](https://Descartesunderwriting.com)



本資料は、Descartes Underwriting SAS（デカルト）が作成したものであり、デカルトの機密情報資産です。本資料またはその一部を無断で使用、開示、複製することは、固く禁じられており、事前の同意がない限り違法となります。提示された情報は、将来の被保険者の特定の状況を考慮していないため、保険のオファー、アドバイス、または推奨とみなされるべきではありません。すべてのパラメトリック保険は、トリガー・インデックスが、基礎となるリスク・エクスポージャーと完全に相関していない可能性があるため、補償されない損失が発生する可能性があります。Descartes Underwriting SAS | French simplified joint stock company, European Insurance Intermediaryとして認可、ORIAS登録番号 :180 07 31、所在地 : 148 rue de Courcelles, 75017 - Paris, France